

MRI 検査装置を新しくしました

平成 30 年 4 月より MRI 装置を以下のものにしました。

MRI は画像検査のひとつですが、単純 X 線や CT とは異なる検査です。磁石と電磁波を利用して撮影し、放射線被ばくがないことが特徴です。脳神経や整形外科領域で利用されることが多いですが、患者さんの状態により検査の必要性を医師が判断します。

(MRI 導入機器の紹介)

機器名称：[Vantage Elan 1.5T MRI system](#)

(キヤノンメディカルシステムズ社製)

(特徴)

- ・ 従来よりも短時間での検査が可能となります。
- ・ 従来よりも高画質の撮影が可能となり、診断能力が向上します。
- ・ 検査中の騒音も大幅に軽減され、患者さんにやさしい装置となっています。

*MRI 検査時にはいくつかの注意点が必要です。

【MRI 検査を受けられない方】

心臓ペースメーカー、人工内耳、金属製の医療機器が体内に留置されている方

【検査室に持ち込めないもの】

眼鏡、コンタクトレンズ、アクセサリ、ボールペン、磁気カード、携帯電話、鍵、時計、補聴器、入れ歯など

金属類を持ち込むと検査機器に引き付けられ、検査ができなくなったり、事故が起きる可能性があります。

【MRI 検査を受けられるか確認が必要な方】

妊娠されている方、閉所恐怖症、入れ墨がある、脳動脈瘤クリップが留置されている方

検査の混雑状況により、検査日時の相談が必要になることがあります。ご了承ください。